

<講演番号#1> 生体医工学シンポジウム2016 における口頭発表とは

著者1[1]、著者2[2]、著者3[3]

[1]所属1 [2]所属2 [3]所属3

1. シンポジウム口頭発表の特徴

- 1つの会場ですべての口頭発表を行います。
- 2分間で研究の概要を簡潔にお話してください。
- 質疑はありません。

#1: 講演番号はプログラムでご確認下さい。

2. 発表スライドの作成

- 使用できるスライドは最大3枚です。
- Powerpoint形式では無く、PDF形式に変換して提出して下さい。
- 各スライドは1024x768ピクセル以上の解像度、横長(横:縦 = 4:3)として下さい。
- 1枚目もしくは全てのスライドに、講演タイトルと著者名を明記して下さい。
- スライドの言語は英語・日本語のどちらでも構いません。ABEに論文投稿された方も同様です。

3. 発表の準備と注意

- 発表の言語は、英語・日本語のどちらでも構いません。
- 発表者は、スライド切替を口頭で指示して下さい。
- 司会者は講演番号を読み上げます。
- 発表時間を超過しないようにご準備ください。
- 次講演との交代時間は10秒ほどです。速やかに交代してください。